

## 平成 24 年度日本認知症ケア学会・読売認知症ケア賞「奨励賞」



雨 宮 洋 子（あめみや ひろこ）

社会福祉法人泰生会

1947 年 5 月 31 日生まれ

### 【授賞理由】

認知症の人たちが生まれ育った環境で安心して生活できるための実践的な介護、および認知症高齢者を支える人材の育成に対する貴殿の努力は、人々に生きることへの大いなる力と生活への安心を与えました。

### 【略歴】

|                       |                           |
|-----------------------|---------------------------|
| 1987 年 4 月～1996 年 5 月 | 特別養護老人ホーム宇佐ナーシングホーム泰生園    |
| 1996 年 6 月～           | 特別養護老人ホーム別府ナーシングホーム泰生園    |
| 2001 年 4 月～           | 別府医療センター附属大分中央看護学校（非常勤講師） |
| 2002 年 4 月～2004 年 3 月 | 大分医科大学（非常勤講師）             |
| 2004 年 4 月～           | 大分大学（非常勤講師）               |
| 2004 年 4 月～           | 別府大学大学院（非常勤講師）            |

### 【褒賞】

大分合同新聞社福祉賞（1993）

御下賜金（2004）

### 【業績および功績】

1987 年に「老いても・心身に障害をもっても・安心して暮らせる・まちづくり・人づくり・文化づくり」を運営理念に、特別養護老人ホーム宇佐ナーシングホーム泰生園を開設。1996 年には特別養護老人ホーム別府ナーシングホーム泰生園を開設し、これら特別養護老人ホームをサービス拠点に、総合ケアセンター泰生の里として統合した。認知症高齢者の人権の擁護・人格の尊厳を基本とした介護、心理的・物理的拘束抑制を一切しない介護を提唱し実践した。地域福祉の展開においては「痴呆性老人毎日通所型デイサービス」、職員が地域に出かけて行う「サテライト・デイサービス」等のサービスが認められ制度化した。現在も認知症高齢者福祉の更なる向上および人材育成等に力を注いでいる。

### 【主な著書・論文】

雨宮洋子：地域保健福祉文化の核となる施設作りへの挑戦。福祉文化，5：84-92（1991）。

雨宮洋子，雨宮克彦：ヘルパー派遣と週末ショートステイで；単身生活を送っている超高齢者の痴呆性老人。総合ケア，4（1）：34-37（1994）。

雨宮洋子，雨宮克彦：痴呆の夫を毎日通所型デイサービスと夜間ヘルパー派遣により在宅で介護する妻．総合ケア，4（2）：34-37（1994）．

雨宮洋子，雨宮克彦：毎日通所型デイサービスとショートステイにより介護者の職業生活と親の介護が両立できた事例．総合ケア，4（3）：32-35（1994）．

雨宮洋子，雨宮克彦：問題行動ではなく日常生活障害と捉えたケア．老人看護＋介護，1（5）：15-21（1994）．

雨宮洋子，雨宮克彦：地域における施設ケアの実践；施設とその出張所（サテライト）を核にして安心して暮らせる街づくり，人づくり，地域文化づくり運動．別冊総合ケア；123-127（1995）．

雨宮洋子：ケアマネジメント・視力障害のある虚弱な妻が一人でケアしているアルツハイマー型老人痴呆の男性の事例；福祉の分野でも必要なインフォームド・コンセント．ふれあいケア，1（2）：66-69（1995）．

雨宮洋子，雨宮克彦：痴呆ケアのプロフェッショナルたち；医学的診断と心理特性に基づいたケアを展開する．おはよう 21 スペシャル，1：18-23（1996）．

雨宮洋子，杉山記代江，雨宮克彦：痴呆高齢者のドア，段差の視覚認知に関する実験的研究．高齢者のケアと行動科学，5：111-122（1998）．

全国社会福祉協議会編：デイサービスセンター活動事例集．全国社会福祉協議会，東京（1999）．

雨宮克彦，雨宮洋子：老年期痴呆の医学的理解；専門性あるケアのために．一橋出版，東京（2000）．

雨宮洋子：介護（施設）と医療情報管理の IT 化．老年精神医学雑誌，19（3）：281-290（2008）．

ほか，多数